

(2) 部分肉加工工程

① トレーサビリティの管理内容と標準的手順

部分肉加工工程での作業内容に則して、トレーサビリティの管理内容と標準的手順を示す。

表4-3 トレーサビリティの管理内容

工程	作業内容	トレーサビリティの管理内容		
		個体識別・確認	情報の管理	情報の照合
前準備	- 加工依頼書の作成 - 加工依頼書による枝肉の加工順並べ替え - 部分肉加工室への枝肉搬入	- 個体識別番号の確認 - 枝肉番号確認 - 加工番号の確認	加工依頼書	枝肉（部分肉）ラベルと加工依頼書の個体識別番号と枝肉（部分肉）番号の照合、確認
大割・除骨	- 肩割り - ヒレ下げ - ともばら分割 - ロースともも分割 - 除骨	- 加工順ごとの部分肉の確認、区分 - 枝肉番号と部分肉との確認		
小分割・整形	- 小分割 - 整形	加工順ごとの部分肉の確認、区分		
検品・包装・計量	- 搬送（ベルトコンベアー） - 検品、包装 - 計量 - 部分肉ラベルの発行貼付	- 加工順ごとの部分肉確認、区分 - 部分肉ラベルの確認	部分肉ラベル（枝肉番号、加工番号、種別、原産地、部位別重量、個体識別番号）	部分肉ラベルと加工依頼書との個体識別番号の照合
箱詰・梱包	- 箱詰 - 梱包	部分肉ラベル確認		部分肉ラベルと個体識別番号の照合

表4-4 トレーサビリティの標準的手順

工程	標準的手順	具体的取扱い方
前準備	ア. 枝肉、部分肉の加工順の決定 イ. 個体識別番号が記載された加工依頼書の作成 ウ. 加工番号の確認 エ. 加工依頼書の個体識別番号、枝肉番号と枝肉ラベル、部分肉ラベルの照合 オ. 枝肉の加工順への並べ替え カ. 部分肉処理室への搬入	ア. <加工依頼書の内容> 加工依頼書には、個体識別番号、原産地、枝肉番号、左右区分、枝肉重量、畜種、種別、委託先、加工日、セット区分、加工番号、仕向先、カット規格、ラベル品名などを記載する。 イ. <枝肉加工順の確保> (食肉センターの事例) 枝肉の加工順を間違えないために、枝肉ラベルを加工依頼書に貼付して、計量担当者に渡す。
大割・除骨	カ. 枝肉ごとの分別加工の確保 キ. 枝肉の3～4ブロックへの大分割	
小分割・整形	ク. 枝肉ごとの部分肉の分別加工の確保 ケ. 加工番号札などで分別した小分割・整形 コ. 整形処理終了後、コンベアーによる計量、包装工程への搬出	ウ. <部分肉の分別加工の確保> (食肉センターの事例) 他の部分肉と混入しないために、1頭分の部分肉の間に仕切り棒を置いたり、1頭ごとに加工番号札を取り付ける、分別加工メモなども利用する。
検品・包装・計量	サ. 加工依頼書に合わせた該当部分肉の区分 シ. 加工依頼書の個体識別番号と枝肉ラベルの個体識別番号の照合、確認 ス. 個体識別番号が表示された部分肉ラベルの発行 セ. 加工単位ごとに最初に一枚余分に発行された部分肉ラベルの加工依頼書(写し)への貼付 ソ. 加工依頼内容と部分肉ラベル記載内容の確認	エ. <部分肉の計量> 部位別部分肉を加工依頼書と照合し計量する。部位別部分肉ラベルとケースラベルを発行する。 オ. <計量データの電子管理> 計量器は計量器コントローラーを経て管理用パソコンと接続させ、計量データを在庫管理システムと連動することも可能である。
箱詰・梱包	ソ. 個体識別番号が表示された部分肉ラベルの貼付 タ. 部分肉加工実績の記録、保管	カ. <加工実績情報> 部分肉加工実績には、個体識別番号、部分肉加工日、加工番号、部分肉部位別重量、その他の商品情報を示す。

② 伝達・表示例

ア. 加工依頼書の例

加工依頼書には、個体識別番号と枝肉番号を記載する。

加工依頼確認書

製造日 : 2004/03/12

日付 : 2004/03/12 時間 : 午後1:00:00

依頼元	枝肉番号	解体日	種別	枝肉重量	頭数	原産地	個体識別番号	委託元
0310	1234-右	2004/3/10	ホルス	210.0	0.5	○△県産	1012345679	0010 経済連
0310	1234-左	2004/3/10	ホルス	207.6	0.5		1012345679	0010 経済連
		【ロット計】	228	417.6	1			
0210	2345-右	2004/3/10	褐毛和	181.6	0.5	□△県産	1032345671	0010 経済連
0210	2345-左	2004/3/10	褐毛和	185.4	0.5		1032345671	0010 経済連
		【ロット計】	229	367.0	1			
0310	3456-右	2004/3/10	ホルス	210.0	0.5	○△県産	1042345672	0010 経済連
0310	3456-左	2004/3/10	ホルス	207.6	0.5		1042345672	0010 経済連
		【ロット計】	230	417.6	1			
0410	4567-右	2004/3/10	褐毛和	181.6	0.5	□△県産	1052345673	0010 経済連
0410	4567-左	2004/3/10	褐毛和	185.4	0.5		1052345673	0010 経済連
		【ロット計】	208	367.0	1			
0260	5678-右	2004/3/10	ホルス	210.0	0.5	△☆県産	1062345674	0010 経済連
0260	5678-左	2004/3/10	ホルス	207.6	0.5		1062345674	0010 経済連
		【ロット計】	209	417.6	1			
0250	6789-右	2004/3/10	褐毛和	181.6	0.5	□△県産	1072345675	0010 経済連
0250	6789-左	2004/3/10	褐毛和	185.4	0.5		1072345675	0010 経済連
		【ロット計】	210	367.0	1			
0260	7890-右	2004/3/10	ホルス	210.0	0.5	△☆県産	1082345676	0010 経済連
0260	7890-左	2004/3/10	ホルス	207.6	0.5		1082345676	0010 経済連
		【ロット計】	211	417.6	1			
0270	8901-右	2004/3/10	褐毛和	181.6	0.5	○△県産	1092345677	0010 経済連
0270	8901-左	2004/3/10	褐毛和	185.4	0.5		1092345677	0010 経済連
		【ロット計】	212	367.0	1			

イ. 作業日報の例

作業日報にも個体識別番号を記載する。

部分肉製造日報		04年 03月 12日		製造場名 東京畜産センター	
仕入内容	部分肉歩留り	部位名	部分肉重量右	部分肉重量左	備考
			k g	k g	
枝肉仕入日 04. 03. 11		うで	7.3	7.5	
仕入れ先 No. 230		かたばら	12.5	12.8	
枝肉番号 1256		かたロース	13.0	12.8	
個体識別番号 1357924685		ともばら	35.6	32.3	
		リブロース	10.8	10.5	
		サーロイン	13.2	13.3	
		ヒレ	5.8	6.1	
		うちもも	9.2	9.6	
		しんたま	9.3	9.6	
		らんいち	11.3	11.2	
		そともも	12.0	12.8	
		部分肉合計	まえずね	5.5	4.8
枝肉合計重量 420 k g	299.2	ともずね	5.5	4.9	
枝肉・部分肉歩留り %	71.2	部分肉合計	151.0	148.2	
枝肉仕入日 04. 03. 11		うで	6.8	7.0	
仕入れ先 No. 225		かたばら	12.5	12.8	
枝肉番号 1257		かたロース	13.0	12.8	
個体識別番号 1680324565		ともばら	32.6	31.3	
		リブロース	11.8	11.5	
		サーロイン	12.2	12.3	
		ヒレ	5.5	6.0	
		うちもも	10.2	10.6	
		しんたま	9.3	9.6	
		らんいち	11.3	11.2	
		そともも	11.0	11.8	
		部分肉合計	まえずね	5.0	4.3
枝肉合計重量 418 k g	290.8	ともずね	5.0	4.4	
枝肉・部分肉歩留り %	69.6	部分肉合計	146.2	145.6	

ウ. カット明細書の例

部分肉加工場でパソコンで打ち出したカット明細書の例。

* カット明細 *

2 頁

枝 番	[	ウ	デ	]	[	カタローズ	]	[	前バラ	]	[	トモバラ	]	正肉合計	
5014右		16.50				21.20							179.20		
	[	中バラ	]	[	後バラ	]	[	ローズ	]	[	ヒレ	]			
		8.20	8.90			4.20	12.30				4.60		歩 留		
枝重量	[	リブローズ	]	[	サーロイン	]	[	内モモ	]	[	外モモ	]		74.4%	
241.00		11.60				8.00			11.30		12.10				
	[	丸モモ	]	[	ラムイチ	]	[	内 丸	]	[	外ラム	]	枝 単 価		
1234567895		9.80				10.50							1,298		
原産地	[	スネ	]	[	マエズネ	]	[	トモズネ	]	[	トウガラシ	]			
〇△県産	[	ブリスケ	]	[	三角バラ	]	[	アカミ	]	[	骨付バラ	]	販売単価		
		19.00				5.10							1,745		
	[	コモモ	]	[	シキンボ	]	[	骨付ローズ	]	[	カブリ	]			
	[	ニノウデ	]	[	ランプ	]	[	イチボ	]	[	ハバキ	]			
	[	トモサンカク	]	[	骨付モモ	]	[	シンシン	]	[	ミスジ	]			
	[	ショートリブ	]	[	ササミ	]	[	骨付カタ	]	[	ネック	]	[	その他	]
										4.40					
枝 番	[	ウ	デ	]	[	カタローズ	]	[	前バラ	]	[	トモバラ	]	正肉合計	
5014左		16.20				20.90							181.40		
	[	中バラ	]	[	後バラ	]	[	ローズ	]	[	ヒレ	]			
		9.70	10.40			12.70	3.40				4.80		歩 留		
枝重量	[	リブローズ	]	[	サーロイン	]	[	内モモ	]	[	外モモ	]		75.6%	
240.00		10.40				9.40			11.80		11.40				
	[	丸モモ	]	[	ラムイチ	]	[	内 丸	]	[	外ラム	]	枝 単 価		
1234567895		10.40				10.70							1,298		
原産地	[	スネ	]	[	マエズネ	]	[	トモズネ	]	[	トウガラシ	]			
〇△県産	[	ブリスケ	]	[	三角バラ	]	[	アカミ	]	[	骨付バラ	]	販売単価		
		18.00				5.10							1,717		
	[	コモモ	]	[	シキンボ	]	[	骨付ローズ	]	[	カブリ	]			
	[	ニノウデ	]	[	ランプ	]	[	イチボ	]	[	ハバキ	]			
	[	トモサンカク	]	[	骨付モモ	]	[	シンシン	]	[	ミスジ	]			
	[	ショートリブ	]	[	ササミ	]	[	骨付カタ	]	[	ネック	]	[	その他	]
										4.30					

エ. 加工現場の例

部分肉加工工程で、個体を分別するために枝肉ラベルを部分肉の上に置いたり、加工台の脇に置く。また、加工メモを利用して部分肉の分別加工を明確にする。原料枝肉管理票などに枝肉ラベルを貼付して加工順を確保、個体の混同を防ぐ。

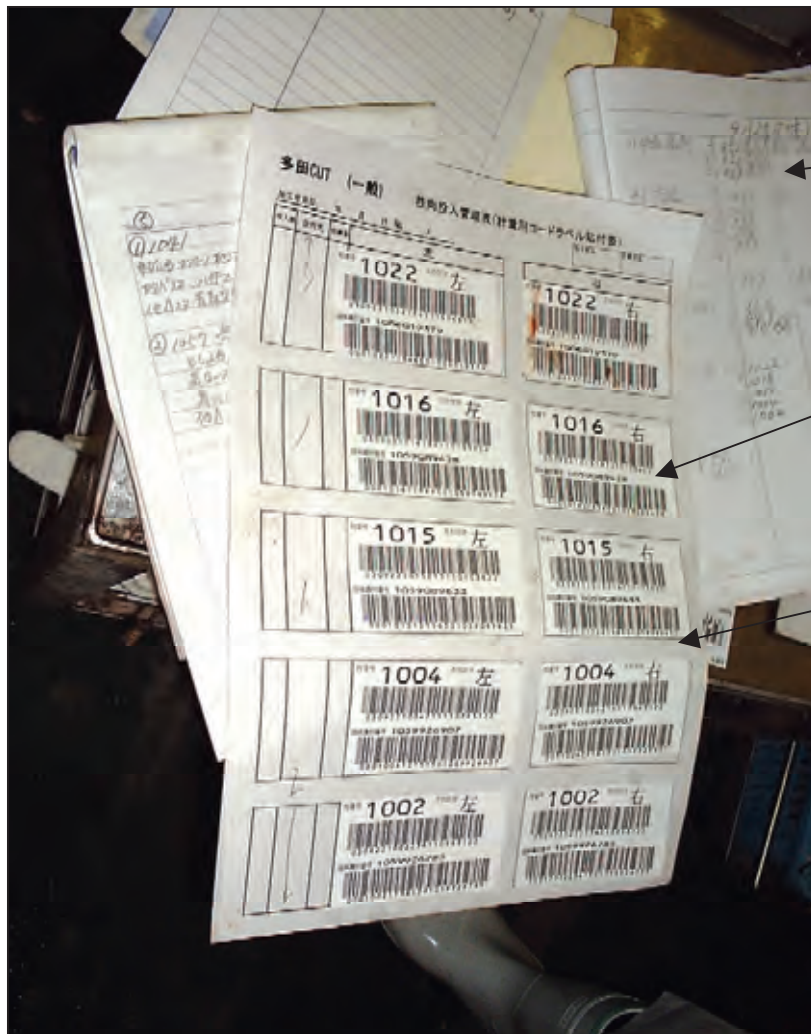


(加工順表示ラベルの例)



(枝肉ラベルを貼付した加工順表示ラベルの例)

貼付された枝肉ラベル



加工メモを利用
した分別加工

貼付された枝肉ラベル

原料枝肉管理表

(加工順確保のため管理表に枝肉ラベルを貼付した例)

オ. 計量現場の例

計量装置は、計量器、入力装置、ラベルプリンターなどから構成され、10桁の個体識別番号が記載されたラベルを発行する。



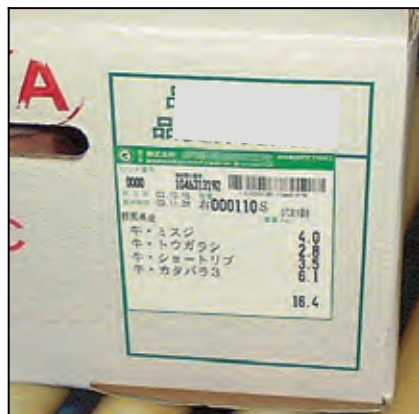
(ラベルプリンターの例)

カ. 部分肉ラベルの例

部分肉ごとに個体識別番号を表記した部分肉計量ラベルを貼付する。段ボール箱に収納する場合は、外部から内容物がわかるように段ボールの側外面にも貼付する。段ボール箱の側外面にケースラベルないしは内容物の部分肉ラベルをすべて貼付する。



(部位別ラベルの例)



(部位をまとめたケースラベルの例)



(部位別ラベルの例)

(3) 冷蔵・冷凍保管・販売工程

① トレーサビリティの管理内容と標準的手順

冷蔵・冷凍保管、販売工程の作業内容に則して、トレーサビリティの管理内容と標準的手順を示す。

表4-5 トレーサビリティの管理内容

工程	作業内容	トレーサビリティの管理内容		
		個体識別	情報の管理	情報の照合
保管・加工実績確認	・ 入庫 ・ 冷蔵・冷凍保管 ・ 加工実績の確認 ・ 出庫 ・ 入庫・出庫記録の作成	・ 段ボール箱等への部分肉ラベル貼付およびその内容確認	・ 部分肉ラベル（枝肉番号、加工番号、種別、原産地、部分肉重量、個体識別番号） ・ 加工実績の確認	・ 部分肉ラベルと個体識別番号、原産地の照合
販売・出荷	・ 販売伝票作成 ・ 販売台帳作成	・ 部分肉ラベルの確認	・ 出荷伝票 ・ 出荷明細書	・ 部分肉ラベルと個体識別番号、原産地の照合 ・ 販売伝票と個体識別番号、原産地の照合

表4-6 トレーサビリティの標準的手順

工程	標準的手順	具体的取扱い方
保管・加工実績確認	ア. 部分肉ラベルの確認 イ. 部分肉ラベルが貼付された加工依頼書による加工実績の確認 ウ. 個体識別番号が記載された入庫・出庫記録(在庫台帳等)の作成	ア. <加工実績の確認> 最初に一枚余分に発行した部分肉ラベルを貼付した加工依頼書(写し)によって、加工実績を確認する。
販売・出荷	エ. 部分肉ラベルの確認 オ. 部分肉ラベルと販売伝票の個体識別番号の照合、確認 カ. 販売情報の記録、保管	イ. <販売情報内容> 販売伝票には、個体識別番号、原産地、部分肉重量、販売先、販売先所在地、販売日などを記載する。 ウ. <販売情報管理> 商品追跡機能を確保するために、販売情報は個体識別番号で整理することが望ましい。

5. 部分肉加工段階での情報の伝達、表示、管理・保存

(1) 情報の伝達

部分肉加工者は、部分肉加工段階で仕入れ情報を受け、販売情報を販売先へ伝達する。

① 仕入先からの商品情報の伝達

ア. 枝肉の仕入（受渡）の場合

(ア) 枝肉ラベルに個体識別番号が記載されている場合

個体識別番号が記載された枝肉ラベルの確認、バーコードの読取り



納品（受渡）伝票の個体識別番号との照合



仕入情報の入力

(イ) 枝肉ラベルに枝肉番号のみが記載されている場合

個体識別番号と枝肉番号の一覧表による枝肉ラベルの枝肉番号と個体識別番号の確認・照合



仕入情報の入力

イ. 部分肉仕入の場合

(ア) 部分肉ラベルに個体識別番号が記載されている場合

個体識別番号が記載された部分肉ラベルの確認、バーコードの読取り



納品伝票の個体識別番号との照合



仕入情報の入力

(イ) 部分肉ラベルに部分肉加工番号のみが記載されている場合

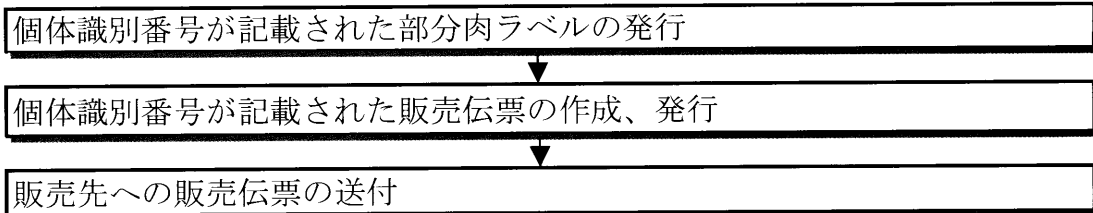
個体識別番号と部分肉番号の一覧表による部分肉ラベルの部分肉番号と個体識別番号の確認・照合



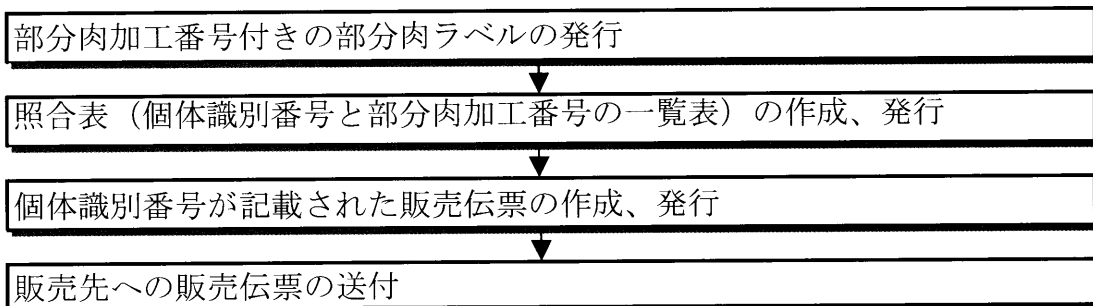
仕入情報の入力

② 販売業者への商品情報の伝達

(ア) 部分肉ラベルに個体識別番号が記載されている場合



(イ) 部分肉ラベルに部分肉加工番号のみが記載されている場合



③ 販売伝票類の事例

ア. 納品伝票記入例(その1)：納品伝票の品名・規格の欄等に個体識別番号を記載する。

店長	input	検収者	納品書 (仕入伝票)		伝票区分	伝票番号 12468	検収印	
店名	(株)食品スーパー 川崎		店コード	部門コード	納入月日 15 05 07	取引先コード 1 2 5 7 0 9	取引先	(株)川崎ハム
	品名・規格	入数	ケース	商品コード	数量	原単価	原価金額	売単価
1	和牛かたロース 1235689053			81320	13.5	2950	39825	
2	和牛リブロース 2468013579			81511	12.3	3800	46740	
3	和牛ヒレ 1235689053			81530	4.2	5200	21840	
0								
原価金額合計							108405	売価金
備考 規格欄の数字は個体識別番号です								

イ. 納品伝票記入例(その2)：納品伝票(小売段階の仕入伝票)と照合表(別紙一覧表)を示す。

<納品書>

店長	input	検収者	納品書 (仕入伝票)		伝票区分	伝票番号 12468	検収印	
店名	(株)食品スーパー 川崎		店コード	部門コード	納入月日 15 05 07	取引先コード 1 2 5 7 0 9	取引先	(株)川崎ハム
	品名・規格	入数	ケース	商品コード	数量	原単価	原価金額	売単価
1	和牛かたロース	8		81320	125.8	2950	371110	
2								
3								
原価金額合計							371110	売価金
備考 個体識別番号の一覧は別紙です								

<別紙一覧表>

個体識別番号一覧表		納入日		年 月 日		納品書No.12468
NO	品名規格	識別番号	個体識別番号		備考欄	
1	和牛かたロース	1 2 3 右	1324689033			
2		1 2 3 左	1324689033			
3		1 2 4 右	2345678901			
4		1 2 4 左	2345678901			
5		1 2 5 右	1357924680			
6		1 2 5 左	1357924680			
7		1 2 6 右	4567123663			
8		1 2 6 左	4567123663			

(2) 情報の表示

① 食肉標準物流バーコード

食肉標準物流バーコードは、部分肉のカートンおよび個別包装（シュリンクパック等）に貼付する物流ラベルに全国共通のバーコードを表示することにより、物流業務の効率化を図りカートン単位での情報追跡を可能とすることを目的として開発された。なお食肉標準バーコード体系はUCC/EAN-128を採用している。

ア. 枝肉ラベルのバーコード

枝肉ラベルへの適用例を以下に示す。（巻末資料に標準品名コード・商品属性コード一覧表を載せているので参照されたい）

畜種・品種 黒毛和種		原産地 東京都
個体識別番号 1234567895		枝肉番号 1010 右
と畜日 03.11.28		重量 121.0 kg
 (251)1234567895(11)031128(3101)001210(7002)99910102111130		
株式会社東京畜産センター 東京都千代田区千代田1-1-1		

 (251)1234567895(11)031128(3101)001210(7002)99910102111130									
(251)	1234567895	(11)	031128	(3101)	001210	(7002)	999	1010	211130
	↑		↑		↑		↑	↑	↑
	個体識別番号		と畜日(YMMDD)		重量(少数1桁)		工場番号	枝肉番号	
								畜種	原産地
								品種	JAS区分
								左右区分	

項目	A I	桁数	記載方法
個体識別番号	251	10	(独)家畜改良センターが付番管理している個体識別番号(耳標番号)を表示する。
と畜日	11	6	と畜した日を西暦(下2桁)+月(2桁)+日(2桁)で表示する。
重量	3101	6	少数点以下1桁までのキログラム単位で表示する。
枝肉番号、左右区分、他	7002	可変長 最大30桁	以下の14桁とする。 工場番号(3桁)+枝肉番号(4桁)+左右区分(1桁)+畜種(1桁)+品種(2桁)+原産地(2桁)+JAS区分(1桁) JAS区分は、生産情報公表牛肉であることを表す(0：一般、1：JAS規格)。